

(財)日本学術振興会産学協力研究委員会
回折構造生物第169委員会コの字型小委員会
量子ビーム融合化研究領域専門委員会第1回研究会

1. 日 時：平成20年7月4日（金） 13：00－19：30

2. 場 所：[主婦会館プラザエフ](#) 4階シャトレ（13:00-18:00）
東京都千代田区六番町15番地 電話：03-3265-8111
JR中央線 四谷駅下車 麴町口より徒歩3分

3. 研究会： 13：00－18：00

- 1) 13:00－13:15 [経緯と趣旨説明](#) コの字型小委員会委員長 坂部知平
2) 13:15－13:35 [X線と中性子の同時計測用X線源](#) KEK 名誉教授 坂部知平
3) 13:35－13:50 J-PARC（Japan-Proton Accelerator Complex）の概要
--Brief Overview of Japan-Proton Accelerator Complex -- JAEA・J-PARC 研究主幹 石山新太郎
4) 13:50－14:10 自己紹介並びにチームリーダーの選出
5) 14:10－15:40 単結晶時分割計測技術・科学研究チームの講演（各々20分）
① [一過性酵素反応の反応中間体における水と水素の構造解析](#) 大阪市大教授 神谷信夫
② [ピコ秒放射光で観る物質構造のダイナミクス](#) KEK 准教授 足立伸一
③ [X線と中性子を相補的に利用したタンパク質の構造解析](#) JAEA 研究員 大原高志（黒木代理）
④ [変異原ヌクレオチド分解酵素の反応機構解明](#) 熊本大学教授 山縣ゆり子
⑤ [蛋白質作用機構解明へ向けてX線と中性子線回折の同時測定へ期待する事](#)
関西学院大准教授 山口宏

15:40－15:55 休憩

- 6) 15:55-16:55 界面反射率計計測技術・科学研究チームの講演（各々20分）
① [中性子反射率測定法について — 原理と装置 —](#) JAEA 研究員武田全康（松岡代理）
② [反射率法による生体関連物質の界面構造解析](#) KEK 准教授 鳥飼直也
③ [固体物理学における中性子・X線散乱の相補利用と同時利用](#) 阪大教授 廣田和馬

7) 16:55-17:30 トポグラフ計測技術・科学研究チーム（30分）
[放射光トポグラフによるタンパク質結晶の完全性の評価](#) 横浜市大研究院長 小島謙一

8) 17:30－17:55 総合討論

9) 17:55－18:00 次回会合予定

4. 懇親会： 18：00－19：30

場 所： 7階 カトレア

尚、JSPSの規定により、懇親会参加者からは当日1,000円を徴収させていただきます。